

あかるく
なかよく
たくましく



学校だより

武岡台養護学校平成29年 5月16日(火)

学校ホームページアドレス

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/Takeokadai-H/top.html>

児童生徒の成長・発達を願って！「積小為大」

校長 中村 良一



平成29年4月7日(金)小学部25人、中学部26人、高等部33人、計84人の新入生を迎え、和やかで、はつらつとした入学式が挙行できました。平成29年度は、全校児童生徒301人、教職員数145人でのスタートとなりました。

児童生徒の元気な声、はじける笑顔、興味津々の探索行動など、「新学期が始まった！」という感じがとてもうれしく思います。

さて、今年度も児童生徒一人一人の成長・発達を願い、教職員全員で教育活動に取り組んでいきたいと思っております。できることを一つ一つ増やしていき、児童生徒が自己肯定感をもつことができるように、「毎日の教育活動の積み重ね」を大切にしていきたいと思っております。そのためにも、「小さなことの積み重ねによって、大いなることが為せる」という、二宮尊徳翁の教えである「積小為大」を心に刻み、精進していきたいと考えています。

ところで、今年度から県教育委員会の御支援により、リフト付通学バス1台を増便することができました。車いす使用の児童生徒の通学バス利用への移行が円滑に進められるようにしていきたいと思っております。また、校舎の老朽化に伴い管理棟改修工事が予定されています。今年度も引き続き、駐車場等での御不便をお掛けしますが、保護者の皆様をはじめ学園の皆様、地域・関係機関の皆様の御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

～新入生を迎えて～

今年も小・中学部及び高等部に新1年生を迎えることになりました。そこで、新入生に期待することや入学1か月の様子を各学部の1学年主任からお知らせします。

<小学部>

ドキドキしながら1年生の教室に入った入学式の日。あれから約1か月が過ぎました。25人の新1年生は武岡台養護学校でいろいろな学習を始めています。どんな学習をしているか、少しだけ紹介します。

まず、朝の会から一日がスタートします。名前を呼ばれると、元気な声で返事をしたり、手をタッチしたりして「今日も元気！」と、教えてくれます。そして、2～5時間目は生活単元学習や体育、国語や算数など、いろいろな学習にも取り組んでいます。特に「遊び」の学習は、1年生みんなが大好きな学習です。友達とエアトランポリンで楽しんだり、箱車でドライブしたりなど、キラキラした素敵な表情を見せてくれています。そうするうちに、あっという間に帰りの会の時間になります。

学校生活はまだまだ始まったばかりです。これからたくさんの学習の中で、いろいろなことにチャレンジしていきます。楽しいこと、嬉しいこと、そしてドキドキわくわくすることも見付けていきたいと思っております。小学部1年生25人、どうぞよろしくお願いいたします。

<中学部>

今年の中学部1年生は、総勢26人の仲間達でスタートしました。入学式では少しだけ緊張していた表情でしたが、中学部での新しい生活に慣れるにつれて、日に日に笑顔が多く見られるようになってきました。

2・3年生の先輩たちが企画してくれた新入生歓迎会では、一人ずつ前に立ち、自分の名前、クラス、好きなことなどをみんなの前で紹介することができました。歓迎会の後半には、先輩達と仲良く手をつなぎ、「手をつなごう」を歌って、更に交流を深めることもできました。

学年合同の授業では、中学部での学習について説明を聞いたり、中学部の三つの約束(あいさつをしよう・友達と仲良くしよう・時間を守ろう)を確認したりしました。授業後、さっそく大きな声で「ありがとうございました！」と言って礼をすることができ、今後の成長がますます楽しみになりました。

明るく元気な26人の新1年生。「次の勉強は何か?」、「作業学習って何をするの?」、「今日は、体力づくりは、ありますか?」・・・好奇心旺盛で積極的な生徒達の声、わくわくした表情に毎日パワーをもらいながら、生徒たちが毎日元気に充実した学校生活を送ることができるよう取り組んでいきたいと思っております。

<高等部>

例年になく桜の開花が遅い春の日、高等部1年生33人が入学しました。まだまだ緊張で表情が硬かった生徒たちでしたが、一週間もしないうちに満開に咲いた桜の花のように、笑顔もいっぱい見られるようになりました。

高等部の生活は、毎日のチャレンジタイム、体力づくりから始まり、国語や数学、音楽、美術、保体、生活単元学習や総合的な学習の時間など、教科や領域の学習も充実しています。委員会活動や作業学習では、学年を超えて、たくさんの生徒たちと関わりながら活動することができます。また、1年生は校内で、2・3年生は校外で、前期・後期ともに2週間ずつの実習期間もあり、働くことの大切さなど、身をもって体験することができます。さらに、運動会や生徒会活動などでは、高等部生が中心となって活動します。後輩たちは、率先して取り組む先輩たちの姿を見て、自分から学んでいくことができるのです。

桜の花は、冬の間、十分に寒さを体験しないと、きれいな花を咲かせることができないそうです。社会人として大きな花を咲かせるために、高等部3年間で、基本的な生活習慣、社会生活のマナーやルールはもちろん、何事にも一生懸命取り組む力、他者とコミュニケーションをとる力なども、しっかり身に付けていきたいと思います。保護者の皆様と一緒に、日光となり、寒さとなり、養分となって、暖かな春の日差しの下で咲く生徒たちを大きく育てていきたいと思っております。

